（参考様式４）

事業所名　　にこやかハウス

作成日：　　令和　5年9月1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	往診で服薬の変更があっても、間違いのない様に服薬介助を行う。	用法・容量・副作用・服薬目的を理解して、正確に服薬介助を行う。	・担当入居者様の服用しているお薬の内容を理解し把握する。・介助時は服薬シートを読み上げ、服薬時間、錠数、氏名の確認を必ず職員同士で行う。	6ヶ月
2	28	何らかの形で食事の準備や後片付けに参加していただく。	食事の支度、食事、片づけをみんなで行い食事を楽しいものと感じていただく。	その人に合ったお手伝いを考え支度や片づけを楽しんで行って頂ける様支援する。	6ヶ月
3		34の反省　　服薬シートで確認し、氏名、飲む時、錠数を他の職員と確認し合い服薬介助を行っている。今後も間違いや事故のない様に続けていく。			ヶ月
4		28の反省　　野菜を洗ったり、切ったり、おしぼりを丸める、テーブルを拭くなど、できる準備を職員と一緒に行っている。食後の食器やお盆ふきなども　　一緒に行えている。			ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。